

臨床研究に関する情報公開

2013年5月から2020年7月までに、 ^{123}I -IMPによる脳血流SPECT検査（安静・負荷）を受けられた方およびそのご家族の方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られたデータをまとめるものです。このような研究は、厚生労働省の『倫理研究に関する倫理指針』の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開する事が必要とされています。

この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問のある場合、またはこの研究に自分の情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【研究課題】

^{123}I 製剤用非採血脳血流定量法の検討 「REICA法について」－定量値の検討－

【研究責任者】

診療放射線科 圓子 真由美

【共同研究者】

診療放射線科 阪井 純

【研究期間】

倫理委員会審査承認後から 2024年12月

【研究目的】

安静と負荷、両方の脳血流SPECTを施行した症例を対象に、非採血法のGP法とREICA法の脳血流定量値を算出し、ゴールドスタンダードである採血法のARG法の脳血流量定量値を基準として比較を行い、REICA法での定量値の妥当性について検討する。

【研究方法】

2013年5月から2020年7月までに、 ^{123}I -IMPによる脳血流SPECT検査（安静・負荷）を施行した25例を対象に、ARG法、GP法、REICA法により脳血流定量値を算出し、ARG法を基準とし比較検討する。

【研究対象】

¹²³I-IMP を用いた脳血流 SPECT で安静と負荷の両方の検査を施行した 25 例

【研究に用いる試料や情報】

脳血流定量臨床データ、性別、年齢、採血値、病名、既往歴

【個人情報保護】

この臨床研究の計画や方法については、ご希望に応じてご自身の資料の要求または閲覧ができます。ご自身の研究結果を知りたいと希望される場合は、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報を含む場合には、資料の提供または閲覧はできません。研究に利用する患者様の個人情報は患者様個人を特定できる情報を削除して管理いたします。

【問い合わせ先】

〒006-0805 札幌市手稲区新発寒 5 条 6 丁目 2 番 1 号
札幌秀友会病院 診療放射線科 圓子 真由美

連絡先：(011)685-3333 (内線 130)